

科目名 Course Name	スポーツ社会学 Sport Sociology				ナンバリング No.	G4-002	
年次	2年	期別	後期	単位数	2	授業形態	講義
担当者氏名	板倉茂樹						
連絡方法	C-ラーニング に対応。または本館2F 研究室。オフィスアワーは授業担当時間以外。						
必修/選択	選択(日本スポーツ協会公認スポーツ指導者資格取得者は必修)						
関連 DP	DP2、DP5、DP6						
授業の概要と 到達目標	<p>スポーツは現在、様々な形で人々の生活の一部となり、健康や文化などに重要な役割を担っている。スポーツがどのように人々や社会と関わっているのかについて理解し、特徴や問題点を分析する。</p> <p>①現代スポーツの持つ社会的価値について説明ができるようにする。 ②現代スポーツの問題点を整理し、その説明ができるようにする。 ③今後のスポーツのあり方、役割について解説できるようにする。</p>						
授業の方法	講義形式(ディスカッションなど含む)						
学習成果	L01						
	L02	日本の体育・スポーツ等の歴史について説明することができる。 現代社会におけるスポーツの役割、価値について説明することができる。					
	L03	現在スポーツが持つ問題点について要約し、説明することができる。 これからのスポーツのあり方・役割について社会的な視点で考え、解説することができる。					
	L04						
課題に対する フィードバック	試験については、14 回目、15 回目にテスト対策の時間を設け、プレテスト、解説を行う。						
教科書/ 参考図書	教科書:スポーツ白書 2018 笹川スポーツ財団 参考書・参考資料:スポーツ社会学ノート 現代スポーツ論(中央法規) 授業担当者より適宜プリント資料(公認スポーツ指導者養成テキスト共通科目 I・II)を配布する。						
履修上の留意点 やルール等	教室への食べ物の持ち込み禁止と携帯電話の使用禁止。 事前・事後学習に費やすべき時間の目安は各回 180 分である。						
担当教員の実務 経験	職種:中学校野球部監督、高等学校硬式野球部アドバイザー、指導主事、校長 職歴:通算37年						

成績評価の方法と基準					
評価の領域	評価基準	学習成果の割合			
		L01	L02	L03	L04
授業参加態度	すべての授業に出席することが前提。授業と関係のない行為(私語、携帯電話の使用、居眠りなど)には退出を求める。遅刻・早退は1回で欠席1/3回に相当する。 多くの人とディスカッションができる		30		
レポート/作品	授業内容をもとに各自で課題を選択しレポートを作成する。		70		
発表					
小テスト					
試験					
その他					
合計			100		

回数		授業計画
1	授業内容	授業ガイダンス(授業の進め方、受講上の注意、評価について) スポーツ社会学とは何か?
	事前・事後学習	スポーツ社会学で学ぶ内容について整理する。
2	授業内容	スポーツの概念と歴史
	事前・事後学習	スポーツの語源、世界と日本のスポーツの変遷をまとめる。
3	授業内容	現代社会とスポーツ
	事前・事後学習	スポーツの役割についてまとめる。
4	授業内容	生活習慣病とスポーツ
	事前・事後学習	具体的な生活習慣病を整理し、運動の効果を調べる。
5	授業内容	子ども、障がい者とスポーツ
	事前・事後学習	子どもの成長とスポーツの果たす役割、障害者とスポーツの関係をまとめる。
6	授業内容	スポーツ文化の価値を考える
	事前・事後学習	テキスト I P44~47をまとめる
7	授業内容	スポーツをささえる・・・審判の役割
	事前・事後学習	審判の仕事内容、報酬、書目別の特徴を調べておく。
8	授業内容	スポーツの施設
	事前・事後学習	学校、公共、民間別の施設、指定管理者制度について調べておく。
9	授業内容	消費社会とフィットネスの誕生
	事前・事後学習	年代別の消費社会の特徴とフィットネス産業の変遷を調べておく。
10	授業内容	ジェンダーとスポーツ① 性役割
	事前・事後学習	ジェンダーの歴史について予習しておく。
11	授業内容	ジェンダーとスポーツ② 女性とスポーツ
	事前・事後学習	女性スポーツ史を調べておく。
12	授業内容	スポーツと教育
	事前・事後学習	日本におけるスポーツの役割の歴史を調べておく。
13	授業内容	スポーツと薬物(ドーピング、依存症)
	事前・事後学習	ドーピングの種類、方法を調べておく。
14	授業内容	1~13回目までの授業内容のディスカッション及びまとめ
	事前・事後学習	ディスカッションの内容を箇条書きにしてまとめる。
15	授業内容	スポーツを深く知るために・・・スポーツに関する博物館・美術館・名所
	事前・事後学習	地域別、ジャンル別など各自で工夫してまとめる。